

第14号

2008年7月15日発行

Community Currency Toda Oar

TODA オールネット

出会い ふれあい 支え合い

地域通貨

戸田
オール

<http://www.toda-oar.net>

Tel&Fax.048-421-3709

地域通貨戸田オール運営委員会

戸田市ボランティア・市民活動支援センター内

335-0022 埼玉県戸田市上戸田 1-18-1

戸田市役所敷地内



絆づくり	P. 2
オール活用の話題	P. 3
身近なエコしていますか？		
マイバッグ運動、レジ袋削減	P. 4
笹目地区環境対策協議会	P. 5
市役所探訪	P. 6
団体紹介	P. 7
町会めぐり	P. 8

TODA オールネットとは.....

次号は2008年10月15日発行予定です

戸市内全域を対象に行う地域通貨戸田「オール」を幅広く皆さんに理解していただくために発行するものです。もちろん、それだけではなく各市民活動団体の活動状況、また市役所など公的機関からの告知、各地区ごとのちょっとしたニュースをご紹介します媒体です。戸田市役所コミュニティ推進課と各町会の御協力により、市内全戸配布を行います。私たちは、この「TODAオールネット」が、皆さんの生活をもっと楽しくするよな戸田市のタウン紙になるよう頑張ります。

カラー版のオールネットが <http://www.toda-oar.net/> メニュー「TODAオールネット」からご覧頂けます。



地域通貨「戸田オール」
運営委員会ブログ

絆



地域通貨でつくる絆を感じるふるさと戸田市

以前、戸田市主催の地域コミュニティづくりの講演会に出席したときに、「挨拶を交わすことの大切さ」を教わったことがあります。「みなさんがご近所さんと交わされている『おはようございます』『こんにちは』といった挨拶は、単に挨拶の意味を持つだけでなく、『あなたを私は意識していますよ』というメッセージが込められています。人は他人から存在を意識してもらえない、無視されるということがとてもつらく、そういった状態が続くと周囲に対して無責任になりやすくなります」というような言葉がとても印象的でした。先日、秋葉原で数人が無差別に殺傷されるという痛ましい事件が起りましたが（事件で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます）、犯人が語った動機のひとつに「誰からも無視された」というような言葉があり、そのことをニュースで知った時に、講演会で聴いた挨拶の重要性を思い出しました。

ところで、言葉を掛け合うことは、結果的にお互いを認め合うことにつながり、慣れると気持ちのよいものですが、慣れていらいっしょらない方にとってはきっかけが必要かもしれません。そんな時に使っていただきたいのが「地域通貨戸田オール」です。「地域通貨」というのは、もともと「相手に関心をもとう」「お互いに声を掛け合おう」「ありがとうの気持ちを交わし合おう」、そんな気持ちを添える道具として生まれたものです。そして、



結果的にこのような考えに賛同される地域のお店で「通貨」としても使えるようになっています。ですから、何かやってもらった時に感謝の気持ちを投げかけたい、声を掛け合いたいと思った時に、この地域通貨を渡すことで相手にも「この人はそんな気持ちを持っておられるのだな」という意志が伝わります。暗黙のうちに気持ちが伝わっていれば、あとはちょっと勇気を出して「ありがとう」という言葉を添えるだけです。

なんらかのきっかけで手に入れられた地域通貨戸田オール。ここには「感謝の気持ちを表したい」という意味が込められています。これを誰かに渡したり、お店で使ったりする時に、挨拶や「ありがとう」の言葉を添える

ことで、お互いの存在を意識し合うことができます。そんなところから、相手への関心が生まれ、慈しみの気持ちや地域への愛着等が生まれてきます。絆のあるまちは、人が大切にされるまち。そんなふるさと・戸田市づくりに、地域通貨を通じて皆さんもどうぞご参加ください。（林）

ところで、言葉を掛け合うことは、結果的にお互いを認め合うことにつながり、慣れると気持ちのよいものですが、慣れていらいっしょらない方にとってはきっかけが必要かもしれません。そんな時に使っていただきたいのが「地域通貨戸田オール」です。「地域通貨」というのは、もともと「相手に関心をもとう」「お互いに声を掛け合おう」「ありがとうの気持ちを交わし合おう」、そんな気持ちを添える道具として生まれたものです。そして、



サークル活動でオール券

衣装や小道具の貸し借りに活用



「ハイビスカスクラブ（会長 片山善子さん）」は、コンパルのフラダンス講座の参加者がサークルを結成し現在 10 年目を迎えます。鈴木先生の笑顔とやさしい動きと素敵な音楽に合わせて、総勢 31 名で楽しく練習しています。

発表会等で使用するドレス、パウスカート、レイなどを持っている人と持っていない人同士貸し借りします。そのときに、クリーニング代とか謝礼に気を使っていたましたが、オール券を活用してありがたい感謝の気持ちを伝えましょうということになりました。まだ始まったばかりですが、オール券



を仲立ちとして気を使わない仲間同士の気楽なお付き合いを目指して、これからのオール券の活用が期待されます。

フラダンスは一見やさしいダンスのように見えますが、結構いい運動（有酸素運動）のようです。足腰を使うので、歩くのに必要な筋肉を鍛えることができます。また、振りを覚えるのに頭を使う、そして衣装にも気をつかう、色鮮やかな衣装を身につけて踊ることで体と心の若返りにもなります。フラは子どもから高齢者まで楽しめる踊りです。

このサークルはコンパル協議会の福祉部に所属しています。毎年恒例のコンパル祭りや福祉部祭りに参加しています。また、戸田ふるさと祭り、福祉の杜の盆踊りや戸田中央リハビリテーション病院等でフラダンスを通して皆さんと交流を図っています。（中島）

戸田市商業協同組合からのお知らせです。

とだオールカードが新しくなります!

現在お持ちの「とだオールカード(ピンク)」は、平成21年1月1日より、買物・イベントへのご使用、預金、更新等一切ご使用できなくなります。

現在お持ちの「とだオールカード」は...

旧カード(ピンク)から新カード(黄色)への更新手続きをしてください。

満点カードは更新するか、お買物、イベン



←新カード(黄色)

ト、取り扱い金融機関への預金でもご利用ください。

更新期限は、平成20年12月31日です。

更新期限終了後、ピンクのカードは一切利用出来なくなります。

更新手続き：お近くのカード更新店(下記)で更新してください。

【カード更新店】

喜沢一丁目	菅沼化粧品店、笹州
喜沢公園通り	かめやストアー
喜沢中央通り	武内米店
中 町	安藤カメラスタジオ
戸田中央	千石青果
さつき通り	こが屋文具

本 町	本の群泉堂、お茶の芳せん、ファミリーマート上戸田店、みねぎし
上 戸 田	曾根商店
新曽新田口	大淵商店、伊藤ふとん店
美 笹	こくや林商店、奥墨酒店、寿洋品店、萬屋、総合衣料イケガミ、石塚商店、山宮商店 伊藤洋品店、コミュニティストア YOSHIZUYA

地域通貨でレジ袋削減を!

～マイバッグ運動・レジ袋削減～ 「グループで個人で実施中の温暖化防止」

エコライフDAYとは、ある1日を設定して(今年は6月8日)家族で省エネ、地球温暖化防止に役立つ生活を実践して、それをチェックシートに集計して削減した二酸化炭素(CO₂)の量をカウントする運動です。今年で5年、第6回になります。昨年度は年に2回実施で、小中学校、高校や企業の皆さんを中心に、延べ5万人の市民が参加、27トン削減しました。これはおよそ2千本の杉の木が1年間に吸収する二酸化炭素の量に相当し、戸田市内に大きな森を創ったのと同じ効果があります。

この活動は市民の「エコライフDAYとだ実行委員会」が中心となって行なわれており、第8回さいたま環境賞(県民大賞)を受賞し、3年連続で参加率埼玉県第1位を誇っています。また、参加した小学生に感謝の気持ちとして戸田の地域通貨10オールが渡され、独自にふるさと祭りなどのイベントでの交換会や学校内での交換会を開いています。この交換会にはボランティアセミナーOB会の高齢者が手作りした昔ながらの玩具や寄付でのぬいぐるみなどが用意されて、子ども達に喜ばれています。地球温暖化防止活動に参加して地域通貨を手し、交換会で楽しい催し物で使うというボランティアでの循環という地域通貨活用のモデルが定着したのもこの活動の大きな成果といえるでしょう。

6月は環境月間でした。今年のエコライフDAY

は、昨年に引き続き「レジ袋削減」を目標としていますが、その側面的な支援として、店頭でレジ

袋を断り、マイバッグ持参のお客様に感謝の気持ちとして、地域通貨10オールを渡すキャンペーンに取り組んでいただいたお店がありました。期間は6月1日～30日で、レジ袋削減に協力いただくと、地域通貨かただオールカード(商店会カード)に1ポイントのどちらかがもらえるという仕組みです。各店舗に、エコライフDAYポスターに「レジ袋削減キャンペーン」のお知らせを記入したものと交換方法などを書いたチラシ、1,000オールを持参して回りました。お店のスタッフの皆さんに説明を聞いていただき、地球温暖化防止の啓発にもなり、また今まで以上に地域通貨を理解していただくいい機会になりました。現時点ではまだ集計結果は出ていませんが、考え方や工夫によって、わずかですがレジ袋削減の実践、二酸化炭素削減の実効性ある活動が実現できることを実感しました。

最近では各地で「レジ袋有料化」が話題で、川口市や春日部市では県と協力してレジ袋有料化に取り組んでいるそうです。しかし、いきなり「有料化」の前に、今回は「レジ袋削減」がどれだけ温暖化防止に役立つか、消費者、市民一人ひとりのわずかな心がけでエコライフが実践できるかのインセンティブ(感謝の気持ち)に地域通貨が活躍できたことはよかったです。これは単に強制的に有料化すればいいという問題ではなく、お母さんが買い物には地元の商店に買い物かごをぶら下げて、子供たちがお豆腐屋さんにお鍋を持参してお使いに行くというような、昔ながらの「まちづくり」の再生のひとつでもあると思います。今回ご協力いただいたのは下記の6店舗でしたが、これが全市内に広がることを期待して、もっと広範囲に、もっと継続的に地域通貨を活用した「レジ袋削減」キャンペーンを発展させたいと思います。(エコライフDAY実行委員会・事務局)



和菓子 竹野戸田の渡し
443-1887



お茶の芳せん
444-7920



陶器の竹屋商店
443-1333



洋菓子 シャルドン
本町店 445-6320



まるこう青果
445-8404



洋菓子コンディトライ
オオハシ
431-7355

笹目地区環境対策協議会紹介



地域の道路はエコカーの普及で排気ガスもなく騒音もしない。家庭の屋根はソーラーパネルで地域が太陽光発電所となっている。

笹目川・さくら川は清流ルネッサンス および水循環センターの高度処理水の導水・NPOによる河川浄化で多くの魚が泳ぎ回っている。市内の路線バス・トコバスはてんぷら油の廃油を燃料として走っている。荒川左岸水循環センターは隣接の彩湖グリーンパークと調和の取れた市民農園や運動施設となり市民の憩いの場所となっている他、道路・公園には市フラワーセンターで生ごみ堆肥を使用して育てた花が咲き乱れている……。

そんな姿を想像しながら笹目地区環境対策協議会は地域の環境改善に取り組む笹目地区10町会で構成する組織です。当協議会は、住民一人ひとりが地域の環境問題と同時に地球温暖化抑制対策として、家庭内における省エネについて関心をもっていただくため、今年2月に初めての取り組み「エコライフDAY」を実施しました。

今回のエコライフDAYには836名もの多くの方が参加していただき、改めて環境に関する重要性を認識した次第です。結果報告は役員の手作りで作成し全戸配布を行いました。環境問題、特に省エネについては個人の取り組みでは僅かな効果かも知れませんが、みんなが出来ることを一つでも多く取り組めば全体では大きな効果をもたらし、将来の子供達により結果となって住みよい環境を保つことができると確信しております。

私達、協議会では6月の環境月間に併せた「エコライフDAY2008」への協力の他、集めたアンケートを参考とし、地域で取り組める環境保全促進活動を一步一步進めていくこととしており、6月3日に開催した「全体会議」(総会)で今



後の活動計画を意識合わせしました。まだまだ活動経験の浅い組織ですが地域のみなさんと一緒になって地域コミュニティの充実も意識しながら活動を進めて行きたいと考えております。皆様のご協力ご支援をお願いします。

(笹目地区環境対策協議会：江口・中島)

電気を消してスローなひととき



6月21日夏至、「12万人のキャンドルナイト in とだ」が開催され、市民が資源ごみ

として出した空きびんに、廃油でリサイクルした手作りのロウソクを入れたキャンドルなど千数百本が用意され、市役所通りと市役所内噴水周辺、後谷公園内歩道で点灯された。残念ながら終盤は雨が降ってしまったが、神保市長をはじめ市民約1,000人が参加して幻想的なひとときを過ごした。

「電気を消して、環境問題や省エネについて

考えよう」と始まった2回目のキャンドルナイト(昨年は冬至に実施)。環境クリーン室の野島さんは「子供会やその父兄など、大勢の方が昨年以上に興味をもって参加してくれました。子供たちも今年は慣れた手つきでチャッカマンを使い、点灯していました。このイベントが、地球温暖化防止や自分たちの生活について考えるきっかけになればうれしいです」と話されていた。

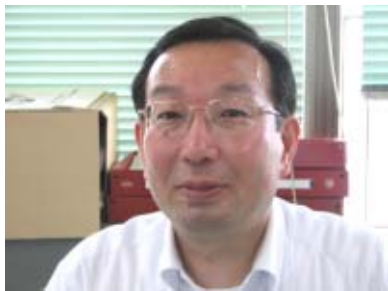


今年の夏、ご家庭で「わが家のキャンドルナイト」を楽しんでみてはいかがでしょうか。(荒川で)

課長にズバリッ! カチョズバ ~市役所探訪~

第1回 コミュニティ推進課

今回から始まる『市役所探訪』シリーズ。市役所の中では、どんな仕事が行われているのでしょうか? 第1回目の今回は、市民生活部コミュニティ推進課の島崎眞一課長に、ズバリ、話を伺いました。



Q. コミュニティ推進課では、どんな業務を行っていますか?

A. 課名のとおりに、地域コミュニティの推進を始め、NPOの支援、町会・自治会との連携、男女共同参画の推進、国内外姉妹・友好都市交流など、「市民とのパートナーシップ」のもとで、幅広い業務を展開しています。また、笹目コミュニティセンター(コンパル)、ボランティア・市民活動支援センター(TOMATO)、男女共同参画センター(ビリーブ)の3施設を所管しています。



Q. 課長として、どんなことに気をつけていますか?

A. 年間を通じて会議やイベントがとて多い職場なので、職員間のコミュニケーションや連携を大切にし、

職員の健康面を気にかけています。

Q. コミュニティ推進課のいいところ・悪いところを教えてください。

A. 良いところは、職員の年齢層のバランスが良く、良い意味で各自個性があり、仕事に対するモラルが高いところです。悪いところは特にありません。

Q. 課の好きなところはどこですか?

A. 仕事やプライベート面で、お互いに遠慮せずに意見や提案をしやすい環境にあることです。それらを集約するのは大変ですが...

Q. 一番印象に残っていることは何ですか?

A. 以前、コミュニティ推進課に4年間所属し、昨年度、他の部署に移り、この4月から課長として再びコミュニティ推進課に異動になったことですね。また戻って来てしまいました。(笑)

Q. 課をどんな風にしていきたいですか?(目

指す方向)

A. 3つの担当(市民交流・市民活動支援・男女共同参画)の連携をより密にしていきたいです。業務を円滑に持続していくことは大切ですが、前例踏襲にならないように職員のアイデアを大切にしながら、新たなものに挑戦していきたいと思います。

Q. コミュニティ推進課としてどんな事業を考えていますか?

A. 市の事業で、地域通貨とのコラボレーションができればと考えています。

Q. 課長の趣味は何ですか?

A. 妻が合唱団でコーラスをやっている関係で、クラシックに興味があり、音楽鑑賞が趣味ですね。他に絵画鑑賞も大好きです。モネ、セザンヌ、ルノアール、ゴッホなど印象派の画家の作品には心を癒されますね。



Q. 普段、財布を持ち歩かないそうですが、なぜですか?

A. どこで、そのような情報を得たの? 財布は持っていますよ。でも、中身は「ない」に等しいですが。(笑)

Q. 休みの日には何をしていますか?

A. 妻のお供でショッピングう〜〜(エド・はるみ風で)

Q. 今でも奥さんと二人で出掛けたりしますか?

A. はい、出掛けますよ。やはり、ショッピングう〜〜が中心です。

Q. 今、一番の悩みは何ですか?

A. 夜間の会議などで夕食をとるのが遅いため、体重が増え、どんどんメタボ対策のハードルが高くなっていることです。

コミュニティ推進課について良くわかりました。島崎課長、どうもありがとうございました。次回も、課長にズバリ、お聞きします! 乞うご期待!! (大森・矢作)

戸田市ボランティア・市民活動支援センター TOMATO登録団体紹介

戸田山の会

代表 岩崎繁夫 さん



高校2年生から登山を始めた岩崎さんは、すでに日本百名山を完登し、今でも年に70回は山に登っています。ハイキングをして可憐な花たちを写真に収めること

が多いとのこと。清掃登山も行っている山の会ですが、一般の登山道にはゴミはほとんど落ちていないそうで、「家族連れや団体客が多い山や、谷や林道などの脇道に多く落ちているんだ」と嘆かれていました。

山の会では、親交のある小鹿野町の宿泊施設や入湯施設で使えるパスポート券を作って、戸田市民に割引できるようにしたいと考えています。市民の手による都市間交流ですね。



平成20年6月 一の倉沢(谷川岳)

こうした行動の裏には、野や川などの大地をきれいにしていきたいという思いとともに、住んでいる戸田市に少しでも社会的貢献ができればとの思いがあります。6月も7回、山に行かれた岩崎さん。これからの活躍に注目です！

(矢作・大森)



彩夏到来！ 08年インターハイが開幕

今年のインターハイ(高校総体)は埼玉が舞台。全県下で様々な競技が行われます。もちろん戸田ではボート。8月7日(木)~10日(日)まで開催されます。舵手つきクォドルプル(4x+)、ダブルスカル(2x)、シングルスカル

(1x)の3種を男女別で競います。埼玉代表として、我が南稜高校の選手がシングルスカル男子・女子、ダブルスカル女子で出場します。ぜひ、みんなで応援しましょう。



「地域通貨deお店体験隊」参加グループ募集

今年のふるさと祭り会場で、「お店体験」をしてくれる小学生(5・6年生)を募集します。「お店」の準備から販売までの体験で、「お店の楽しさ」を知ってもらおうイベントです。

グループ単位で申込みを受け付けますので、友達と一緒に参加してください。

対象

小学校5~6年生・1グループ(4~5名)

定員

内容

戸田ふるさと祭り会場で地域通貨戸田オールを使ったお菓子やゲームのお店体験。お店

体験予定日は、8月31日(日)です。予定日の前に、お店のプランづくりや商品の仕入れ、お店の準備の作業があります。

参加者向けの説明会

7月29日(火)
14:00~16:00 戸田市男女共同参画センター(ビリーブ)研修室A・B(上戸田86-1 Tel443-5046)で実施します。

申込み

参加希望者は7月24日(木)までに戸田市役所・コミュニティ推進課【TEL441-1800】へお申し込み下さい。定員になり次第締め切ります。

町会めぐり、人めぐり Vol.14

～向田町会長 桜井スミ子さん～

『引っ越してきて良かった』と言われるまちへ



今回は、市内46町会・自治会で唯一の女性町会長である桜井さんにインタビューしてきました。平成15年から町会長を務めている桜井さん。町会長としてのモットーは『居心地のよい町会』。それを体現しているかのように、町会の役員には、若い人が多いそうです。

向田町会には企業が多いのですが、桜井町会長と橋本・望月両副会長の3人で足を運んで町

会の賛助会員になってもらいました。また、町会内のマンションも、町会長たちの働きかけにより全て町会に入っており、積極的に町会活動に参加しています。

今年は久しぶりに夏祭りを開催する予定で、会場は企業の駐車場を使わせてもらうとのこと。

若い住民の高い参加率と賛助会員である企業の町会への協力体制からも『居心地のよい町会』になっていると感じられる向田町会でした。

(安部・矢作)

ジュニサポフェスタ 2008

～5th Happy Birth Day～

とき：20年7月27日(日)11:00～16:30

場所：戸田市立芦原小学校

1Fアリーナ及び2Fオープンスペース

主催：TODAジュニアサポートネットワーク

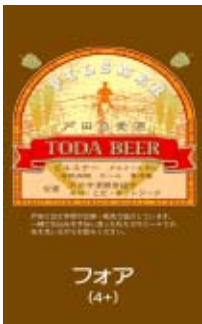
後援：戸田市、戸田市教育委員会、戸田市社会福祉協議会

地元の小・中・高校生で企画・運営するイベント「ジュニサポフェスタ」も今年で5回目になりました。是非夏の一日を芦原小学校で過ごしませんか？

内容：模擬店(フランク・焼きそば・のみもの等の販売) 福祉作業所、物産協会などによる販売コーナー 工作・スライム・こまづくり 市内のボランティア団体による展示など ステージでは吹奏楽やダンス、コンサート・合唱・人気のドテレンジャーショーなど多彩なイベントを行います！

ビール
戸田自麦酒の贈答品！

すごいビール！



戸田自麦酒に「ボートのまち」をイメージし5本入りギフトセットが出来ました。季節のご挨拶、記念日などに、あなたの気持を贈りませんか。

その名も「フォア(4+)」です。

1箱 3,200円

お求めは、金子商店 441-2823

春山商店 421-1885 まで



アンヴェール・ジャルダン(下戸田 2-24-23 電話 446-0300)で、戸田自麦酒がお飲みになれます。

<http://www.todabeer.jp/>

模擬店・物販ブースでは「地域通貨戸田オール」を利用できます！



ボランティア・市民活動支援センターのキャラクター募集！！

必要事項 A4用紙に、キャラクター(カラー)キャラクター名とその説明、住所、氏名、電話番号 ただし、自作で未発表のものに限ります。

採用作品の一切の権利は、戸田市に所属します。

申込方法 下記に郵送または持参

応募作品は返却いたしません。

締切 7月31日(木)必着

申込み 市役所コミュニティ推進課

電話(441)1800

〒335-8588 戸田市上戸田1-18-1

詳しくは支援センターホームページをご覧ください。<http://todasimin.net/>

【法人会員】 ニッケン建設(株)、戸田中央総合病院、ファミリーマート田中上戸田店、(有)古河屋(こが屋文具)、(株)平和不動産、戸田市商店会連合会、戸田市商工会、戸田市商業協同組合、戸田中央産院、中島孝雄税理士事務所、サポートセンター・ウィング、美笹商店会、(株)全通、(有)セルフ、(株)アイ・ライフ、(有)三京、戸田中央リハビリテーション病院、須藤歯科医院、(株)富岡製作所、喜沢一丁目商店会、(株)工房、五葉建材(株)、(株)池田紙工(株)KNDコーポレーション、(有)シーレックス、(有)福寿、戸田ライオンズクラブ (敬称略・順不同、平成19年5月1日現在)